

こうおんちょうでんどうざいりょう

高温超伝導材料

■ 用語解説 ■

高温超伝導とは高い転移温度 (TC) で起こる超伝導。

”高温”の意味は、時代・状況によって異なるが、一般に高温超伝導と言えば、ベドソルツとミューラーがLa-Ba-Cu-O系において1986年に発見した事から始まり、その後続々と発見された転移温度が液体窒素温度 (-195.8°C) を超える一連の銅酸化物高温超伝導物質とその超伝導現象の事を指す。高温超伝導を示す物質のことを高温超電導材料(体)という。